

“中学生記者”がリポート

仕事体験で見つめる未来

匝瑳市中学生職場体験



働くことを体験して
将来を考える

●——— 職場体験学習の狙い ———●

職場体験を通して…

- 職場で働く人たちと交流する中から、仕事の大変さやすばらしさを知るとともに、将来の自分の職業を真剣に考える機会とする。
- 多くの人々との出会いやふれあいの中から、自他のよさや存在感を味わうとともに、他に対する思いやりの心や人間としての優しさを培う。
- 学校では味わえない感動を得るとともに、地域社会や職場で働く人々から社会の規律・マナーを学ぶ。

子どもたちの未来に向けて

市内の3中学校では、平成12年以来、子どもたちが地域の中で、将来の生き方や職業観、厳しさと優しさを学ぶことを目的に、2年生を対象とした職場体験（社会体験）学習を実施しています。

平成27年度は、飲食店や販売店のほか、福祉事業所や造園業、官公庁など、市内外の述べ119事業所で310人の生徒が参加しました。

僕たちが取材しました



市役所秘書課 広報広聴班で3日間の職場体験を行った及川晃平君（左）と大川翔也君の2人。“中学生記者”としてカメラとメモ帳を手に、同級生たちを取材しました。

中学生記者がカメラを片手に同級生を取材し、匝瑳市では、中学校2年生を対象とした職場体験を実施しています。中学校生活3年間のうちで1度しかない貴重な時間。どのような経験を積み、何を感じたのでしょうか。2人の“中学生記者”が、各事業所で体験する同級生を取材した様子をお送りします。

匠瑛市民病院では、看護と技術の2部門で、10人が職場体験をしました。看護部門では、食事の配膳などの看護師の補助、デイサービス利用者のレクリエーションなどを体験。宇井梨花さんは、「患者さんの立場で相手をするのが大変。看護師を目指す気持ちが強くなった」と話してくれました。



体験先
匠瑛市民病院

体験先
匠瑛市横芝光町
消防組合



匠瑛市横芝光町消防組合では、女子生徒2人を含む10人が職場体験を行いました。体験初日には、匠瑛消防署で、体力テストや規律訓練、ロープの結索などが行われ、佐瀬大輔さんは「規律訓練で指揮者の号令に合わせるのが大変」と感想を話してくれました。

職場体験レポート

中学生記者2人の取材メモから、体験参加生徒の様子をお伝えします



体験先
ふれあいパーク
八日市場

ふれあいパーク八日市場では、3人が職場体験をしました。コーナーごとに分かれて、商品の値札付けやバックヤードの整理、レストランの配膳などを体験しました。宇井優将さんは、「ずっと立ったままで疲れた。毎日仕事をしている大人はすごいと思った」と話してくれました。

体験先
そうさ観光物産センター
匠りの里



そうさ観光物産センターでは、3人が職場体験を行い、レジの手伝いやお客さんが買った商品の袋詰め、陳列商品の整理などを体験しました。レジ打ちを行っていた林登生さんは、「思っていたよりも大変だった」と話してくれました。

また、大川君は、「カメラを持って多くの場所を回って写真を撮ることなどが楽しかった」としながらも、「話を聞く際に、相手によって話方がさまざままでメモを取っていくこと、そして、その内容を記事として書くことが大変だった」と取材時の苦労を話してくれました。



彼らにとっても、学校を離れて大人と一緒に働くことは初めての経験でした。慣れないこととの連続で大変だったものの、充実した3日間だったことを振り返ってくれました。

広報の仕事を経験してみたい。及川君は、「重たいカメラを持っていろいろな角度に動いて写真を撮ること、人とのコミュニケーションや話を聞く相手への気遣いなどが大変だった」と振り返りながらも、「普段体験できないことが経験できたことがとても新鮮でした」と話してくれました。

また、大川君は、「カメラを持って多くの場所を回って写真を撮ることなどが楽しかった」としながらも、「話を聞く際に、相手によって話方がさまざままでメモを取っていくこと、そして、その内容を記事として書くことが大変だった」と取材時の苦労を話してくれました。

広報の仕事を経験してみたい

28年度は、6月28日～30日に、野栄中学校の生徒による職場体験が行われ、2年生72人が27事業所で仕事を体験し、各職場では、作業内容のほか挨拶や礼儀などの指導を受けました。

※編集の都合上、6月に実施された野栄中学校のみ取材しています。八日市場第一中学校および八日市場第二中学校の2校の生徒を対象とした体験学習は8月に行われます。

参加事業所を募集しています

中学生の職場体験を実施する匠瑛市中学生社会体験推進協議会では、体験学習に協力いただける事業所を随時募集しています。

職場体験は、本市の未来を担っていく中学生にとって、学校では学ぶことができない貴重な経験ができる素晴らしい学習の場です。

来年度に受け入れが可能な事業者は、左記までお問い合わせください。

匠瑛市中学生社会体験
推進協議会事務局

(学校教育課内)
☎73・0094